

One for all, All for one

第5号
平成30年6月13日発行

去年より20日早く梅雨入りのニュースが聞こえ、雨が降ったり止んだり、はっきりしない天気が続いていますが、保護者の皆様は変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、学校生活においては、「頭髪・服装」などが乱れ気味の生徒が若干見られるようになりました。そのためか、学年全体の雰囲気も、少し落ち着きがないように見受けられる時があります。いくら中身がしっかりしているからと言っても、人は見た目で判断されてしまうのも事実です。また、「頭髪・服装の乱れ＝心の乱れ」ともよく言われます。もう一度、入学当初に戻って、指導・声がけをして参りたいと思いますので、ご家庭からの声がけもお願いいたします。

【前期中間考査について】

6月14日（木）～19日（火）に前期中間考査が実施されます。39点以下の赤点（欠点）を取らないようにするためには、毎日の学習活動（授業態度・レポート提出・小テストなど）の積み重ねが大切です。しっかりと勉強するよう、朝のSHRなどで声がけをしていきたいと思います。なお、赤点を取ると、補習を受けることとなります。

●補習とは・・・本人の積極的な意志により赤点解消のための手続きを行い、課題等に取り組みます。また、科目によっては、再考査を実施する場合もあります。

●赤点解消の流れについて

補習願い提出→教科担当者より指導（補講）→再考査→合格→40点（赤点解消）



不合格→赤点解消ならず

【日頃の授業、朝読書について】

1学年では、毎朝8時30分から10分間、全員で「朝の10分間」読書に取り組んでいます。時間までに全員の生徒が登校・着席し、読書の準備をしています。そのため、開始と共に静かな落ち着いた雰囲気の中で集中して読書を行うことができます。読書の効果は色々あり、多くの本を読むことで、様々な知識や、文章読解力、語彙力、集中力も身に付きます。また、授業に臨む姿勢にも現れています。そんな授業風景の一部をご紹介しますので、裏面をご覧ください。

【学年主任として思うこと】

「受容」とは、子供の状態を理解し、焦らずゆっくりと関わり、言動を受け止めることです。子供は「分かっているけれどできない」という状況の中、葛藤することがあります。そのような時に「何でできないの」「それくらいできるでしょう」などと否定的に話をされたら、子供は自分の気持ちを分かってもらえないと感じることでしょう。子供の言動にイライラすることがあっても、一度深呼吸をして「なぜこの子はこのような言動をとっているのだろう」と考える余裕を持って、子供と関わりたいものです。

【今後の主な予定】

6月	14	木	前期中間考査（6/19）
	15	金	計算技術検定
	19	火	ワックス清掃
	20	水	追考査
	21	木	耳鼻科検診
	22	金	保健講話（5,6校時）
	25	月	内科検診 生徒会選挙告示

※ 明日から前期中間考査です。ご家庭で過ごす時間も有意義にお過ごしください。

* 【各 HR 授業・実習風景】 *

< 8 1 HR ・ 世界史 >



< 8 3 HR ・ 8 4 HR >

< 機械科実習 >



< 8 2 HR ・ 音楽 >



< 8 5 HR ・ 電子工学科実習 >



< 8 6 HR ・ 環境技術科測量実習 >

